

自殺の状況(R06)

1. 自殺の状況(年:1~12月):大阪府資料(発見日・住居地)・厚生労働省資料(B7)

※ 非公開の理由:5人未満は秘匿値で公表不可(いのち支える自殺対策推進センター)

年	H29		R01		R02		R03		R04		R05		R06	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
20歳未満	秘匿値のためマスキングしています。													
20~29歳														
30~39歳														
40~49歳														
50~59歳														
60~69歳														
70~79歳														
80歳以上														
不詳														
計	25	18	21	10	23	15	23	7	21	17	21	13	22	13
合計	43		31		38		30		38		34		35	

2. 原因・動機別:大阪府資料(発見日・住居地)

※ 明らかに特定できる原因・動機を計上、他の報告と一致しない。

※ 府の資料の修正に伴い、数値の修正が生じることがある。

年	H29	R01	R02	R03	R04	R05	R06
家庭	8	3	10	6	6	6	11
健康	35	18	31	18	22	25	23
経済・生活	8	8	2	8	9	8	9
勤務	2	2	3	5	6	4	2
男女	3	2	1	0	1	1	2
学校	0	1	3	6	3	0	4
その他	4	4	2	2	3	1	1
不詳	1	1	1	0	0	1	0

3. 職業別:大阪府資料(発見日・住居地)

※ 府の資料の修正に伴い、数値の修正が生じることがある。

年	H29	R01	R02	R03	R04	R05	R06
有職者	17	5	12	9	15	12	12
学生・生徒等	2	3	3	5	3	3	8
主婦・主夫	0	3	1	3	2	2	0
失業者	2	0	0	0	2	2	3
年金・雇用保険等生活者	12	12	15	4	11	11	8
その他の無職者	10	7	7	9	4	3	4
不詳	0	1	0	0	1	1	0

取扱注意

地域自殺対策強化事業

1. 対面相談事業・電話相談事業

- ① こころの相談室 週1回で開催(委託)、令和2年度末で終了
- ② 健康相談 こころの健康相談に統合(保健師等対応)
- ③ こころのケアセンター R2.4.13~R3.5.31(150件)
- ④ こころの健康相談 精神保健福祉士対応(R3年6月から1人、R5から2人)

業務	R01	R02	R03	R04	R05	R06
こころの相談室(茨木病院)	24	18	—	—	—	—
健康相談(保健師等)	26	81	29	—	—	—
こころのケアセンター(保健師等)	—	139	11	—	—	—
こころの健康相談(精神保健福祉士)	—	—	113	179	302	481
計	50	238	153	179	302	481

R03 コロナ報告 142件(こころの健康相談+健康相談)

2. 普及啓発事業・若年層対策事業・地域連携包括支援事業

業務			R01	R02	R03	R04	R05	R06
若年層対策(こころのカフェ)	回	—	—	9	14	15	13	
	人	—	—	218	269	234	166	
連携体制 ネットワーク構築	学校関係	回	—	—	—	15	11	15
		人	—	—	—	57	85	182
	地域関係	回	—	—	19	30	21	32
		人	—	—	280	154	124	193
	その他 民間団体等	回	—	—	—	4	4	10
		人	—	—	—	8	15	34
こころの健康づくり講演会	回	—	—	(1)	1	1	1	
	人	—	—	(中止)	129	122	133	
自殺対策ネットワーク連絡会	関係機関	30	31	31	32	32	33	
自殺対策推進会議	推進課	16	16	16	16	16	16	
自殺対策推進実務者会議	推進課	17	17	17	17	17	17	

3. ゲートキーパー養成事業

H28年度:事業が人権男女共生課から保健医療課(現 健康づくり課)に移管

自殺総合対策大綱:国民の約3人に1人以上がゲートキーパーについて聞いたことがあるようにすることを目指す。

業務		R01	R02	R03	R04	R05	R06
大阪府マニュアル	回	3	1	3	4	3	4
	人	60	35	84	266	236	184
市独自	回	—	—	2	6	8	15
	人	—	—	315	330	411	891